

高遠城址公園開園 150 周年記念事業

『高遠城の戦い』 舞台公演「足跡に、花筏」 実施について

高遠城址公園開園 150 周年記念事業として、伊那市で活動続ける劇団『咲花座』による、舞台公演を 10 月 11 日(土)、10 月 12 日(日)に実施します。

- | | |
|--------|--|
| 1 公演日時 | 10月11日(土) 午後 6時から(開場:午後 5時30分)
10月12日(日) 午前 11時から(開場:午前 10時30分)
10月12日(日) 午後 3時から(開場:午後 2時30分) |
| 2 公演会場 | ニシザワいなっせホール(6階) |
| 3 入場料 | 無料(各回300名) |
| 4 公演内容 | 天下統一を目指し高遠城を攻めた織田信忠の三万の大軍を、わずか三千の手兵をもって敢然と迎え撃った仁科五郎盛信、その戦いに向かう姿を描いたオリジナルの演劇です。 |

※ 高遠城の歴史を学ぶ場として市内小学生5、6年生の希望者を招待(良席確保)します

※ 『咲花座』について

伊那市を中心に集まった社会人劇団で、2016年に旗揚げ。オリジナル脚本による時代劇を得意とし、ことに殺陣の技術を磨いての、「みせる芝居」に重点を置く。舞台での公演のほか、伊那市観光協会企画の「タイムトラベルツアー」や城址公園もみじまつりにおける「剣劇演武披露」などで仁科五郎盛信の「高遠城の戦い」をテーマとしてきた。今回、城址公園開園 150 周年記念事業として、戦いに向かう仁科五郎を主人公とした脚本「足跡に、花筏」を、座付き作家、坂田劉備(さかたりゅうび)が書き下ろし、ニシザワいなっせホールでの演劇公演を行う。

※ 添付資料 有

本件に関するお問い合わせ先

天正十年三月二日、信州高遠城。
天下統一を目指す織田の軍勢に
攻め込まれたこの城は
今、落城の危機を迎えておりました…

150th
ANNIVERSARY

足跡に、

花筏

あし
あと

はな
いかだ

『高遠城の戦い』舞台公演

高遠城址公園開園百五十周年記念事業

脚本 坂田劉備

イラスト れん

2025年
10月11日(土)・12日(日)

11日(土)／18:00(開場17:30)

12日(日)／11:00(開場10:30)

／15:00(開場14:30)

【入場無料】・【各回300名】

問い合わせ先:伊那市 高遠商工観光課
(電話) 0265-94-2556

会場
伊那市生涯学習センター6階
ニシザワいなっせホール

〒396-0025

長野県伊那市荒井3500番地1

主催：高遠城址公園開園150周年
記念事業実行委員会

共催：伊那市・咲花座

長野県 地域発 元気づくり支援金活用事業

高遠城址公園開園百五十周年記念事業

あしあと

足跡に、

『高遠城の戦い』舞台公演

花筏

はな
い
か
だ

我こそは、信州高遠城主、仁科薩摩守盛信。

今ここに示すは、虎の血を継ぐ武人の戦い。

あまねく天下のものふたちよ。

やがて迎える最期の時、その手本を、ここに

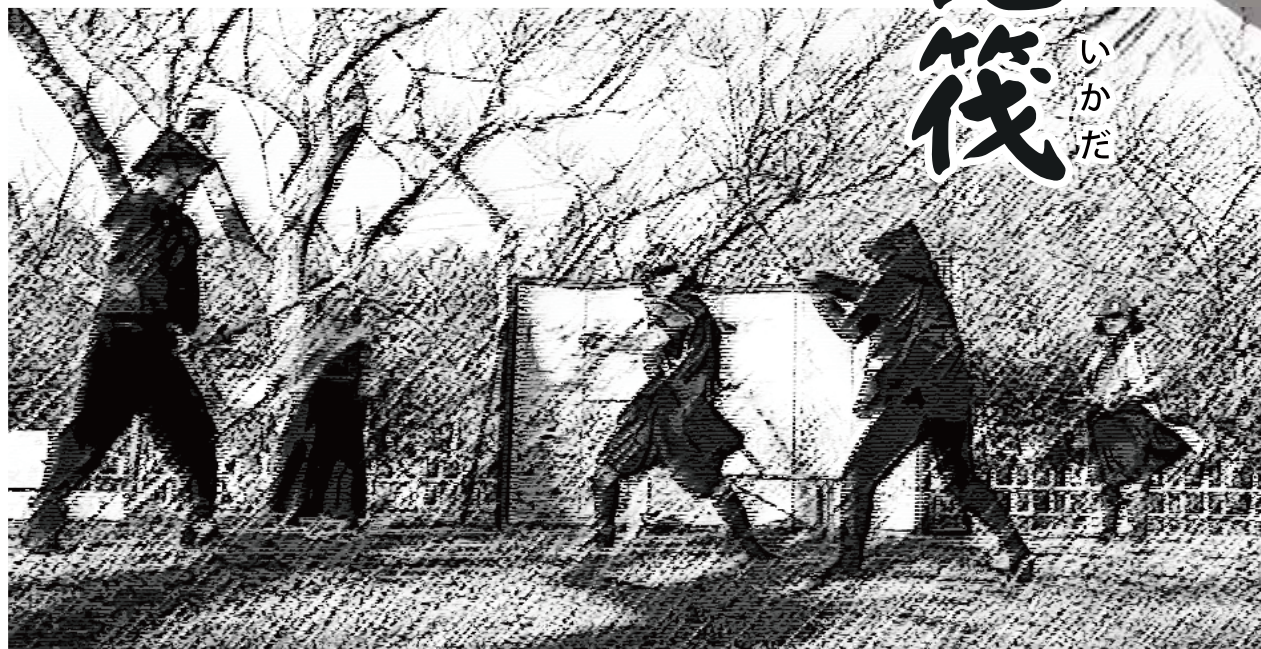
示そう。

それは夢か幻か、眼前には花が咲き誇り、

思わず伸ばした手に掴みしは何ぞ。

「足跡に、花筏」は、高遠城址公園開園百五十周年を記念して、
「高遠城址公園開園百五十周年記念事業実行委員会」が主催し、
劇団「咲花座」などの協力のもとに実施するオリジナルの演劇です。

天正十年、天下統一を目指し高遠城を攻めた織田信忠の三万の大軍を、わずか三千の手兵をもつて敢然と迎え撃った仁科五郎盛信、その戦いに向かう姿を描いたものです。



・出演 橋基 咲太郎
小澤 大輝
しゅん
百瀬 亘
田畑 和輝
斧研 雅子
捧 剛太
小松 天花
上田 信子
林 正弥
鈴木 彩乃
林 優真
清川 慎哉
伊神 永理

・照明 高橋舞台
・音響 赤羽 紀昭
・スタッフ 伊神 永理
美依耶
鈴木 壘
酒井 高太郎
根井 歩実
北原 渚
大島 ともえ
森脇 晃司
スター
・作/演出 坂田 劉備
・イラスト れん
・宣伝美術 笹栗 じじば

高遠城址公園開園
百五十周年記念事業
オリジナル演劇公演
【入場無料】

2025年
10月11日(土)・12日(日)

11日(土)／18:00(開場17:30)
12日(日)／11:00(開場10:30)
／15:00(開場14:30)

主催：高遠城址公園開園150周年
記念事業実行委員会
共催：伊那市・咲花座
長野県 地域発 元気づくり支援金活用事業

会場
伊那市生涯学習センター6階
ニシザワいなっせホール
〒396-0025 長野県伊那市荒井3500番地1

【入場無料】・【各回300名】
問い合わせ先：伊那市 高遠商工観光課
(電話) 0265-94-2556